

しながわの区税だより

平成29年1月15日 品川区税務課 発行 代表電話(3777)1111 広町2-1-36



口座振替なら払い忘れもありません



住民税第4期納期限は1月31日です

～詳しい申告の方法については、4面をご覧下さい！～

税務課業務のご案内

- 課税や税証明に関すること
- 納税に関すること
- 軽自動車税に関すること

お問い合わせ

TEL(3777)1111(代)
区役所にお電話が繋がりましたら、お問い合わせの業務内容をお話しください。ご用件に応じて担当にお繋ぎします。電話口に出ました職員が、詳しい内容を伺いお答えいたします。

FAX (5742)7108 (課税担当)
(3777)1292 (納税担当)

受付時間

月曜～金曜（祝日と年末年始は休み）
午前8時半から午後5時まで
火曜日は午後7時まで
日曜開庁（※）
午前8時半から午後5時まで

※日曜開庁は取扱業務が限られています。
(証明書発行・相談を伴わない納付のみ
は毎週受付しております。)
また、開庁場所が4階税務課ではなく
3階の日があります。
詳しくはおたずねください。

平成28年度(第50回)中学生の「税についての作文」

～優秀作品のご紹介～

全国納税貯蓄組合連合会、国税庁主催の「中学生の『税についての作文』」の優秀作品選考があり、入賞作品が決定しました。

今号では、優秀作品のうち、品川区長賞を受賞されました2作品をご紹介します。

品川区長賞

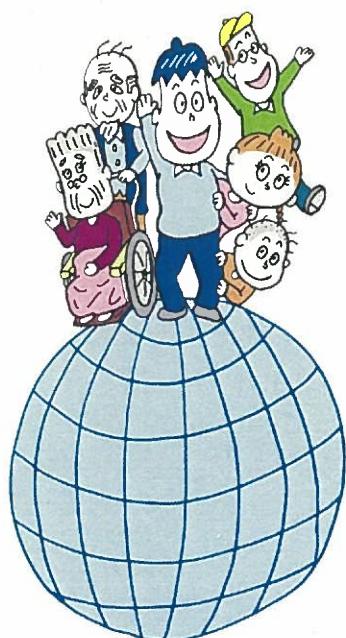
税金が救った命

品川区立伊藤学園 八学年 斎木 日菜子

私は正直、税金について全く興味がありませんでした。税金といつて思い付くのは大人になったらはらわなければいけないこと、物を買ったときにははらわなければいけないことなどマイナスなことばかりだったからです。

私がまだ幼い頃に一人でおつかいに行った時、消費税の分が足りなくて、好きなお菓子を買うことができませんでした。この事もあり税金は良い印象ではありませんでした。でもある出来事で私は税金の大切さに気付きました。それは東日本大震災です。平成二十三年三月十一日、平和だった日本を大きな地震が襲いました。この地震は、たくさんの人から帰る場所をうばい、公園などの公共の場もうばいました。私は東京に住んでいるので、テレビで被災地を見ていました。その様子は、きっと自分の家があった場所もわからないんだろうと思うくらいひどいものでした。家は崩れ、町中ががれきなどでうめられていました。いつ元通りになるのかもわからずただまた一人また一人と命が失われるのだろうと私は思いました。しかしテレビで流れていたのは、そんなひどいニュースばかりではありませんでした。たくさんの人々が救急車で運ばれたりしてもそのおかげで助かったから良かったと話している人や救助された人がたくさんいたのです。私はすごいと思いました。なぜなら、その救急車などは私たちの税金のおかげで動いているとお母さんが教えてくれたからです。それだけではありません。震災があつてから一年がたった時に被災地をみに宮城県へ家族と行きました。その時に私がみたのは完璧にとは言えないけれど元に戻っている宮城県の姿でした。テレビでみた時はがれきなどでごちゃごちゃしていた町もきれい

になつていて家も少しづつたてなおされていました。そして私はその復興の早さにおどろきました。そして、がれきの処理も仮設住宅も私たちの税金で行われていたことにもおどろきました。今まで私が嫌だと思っていた税金はたくさんの人々の命を救い、笑顔を救っていたのです。今考えると私がこうして生活しているのも税金のおかげです。だから私は税金とは人々の命を救い笑顔にする魔法のお金だと思います。



品川区長賞

税金の必要性

品川区立豊葉の杜学園 九学年 牧 来紀

税の作文を書くにあたって何を書いたらいいのかわからなく、母に相談したところ、「税金が必要だと思う?」と聞かれた。僕は答えるに答えられなかつた。僕は税金についてよく知らなかつたからだ。必要だろうとは思うがどうして必要かうまく言えない。「なんとなく必要なもの」これが僕の税金の印象だ。

そこでまずは税金について調べることにした。税金といつても様々な種類があり、身近なところで、消費税、さらに所得税、住民税や自動車税やたばこ税などもある。こうみると税金だらけだ。なぜこんなにも税金がかかっているのか。考えてもみたら、僕だって消費税という形で少ないお小遣いの中から税金を払っている。親だって働いた給料の中から税金を徴収されているし、納税が国民の義務となっているが、色々な形で納税をしている事が分かった。

税金は、「国民の健康で豊かな生活」を実現するための財源だという。つまり、僕たちが生活していく上で税金があるからこそ安定した生活が送れるのだという。税金が何に使われているのか調べていくほど、当たり前に生活しているが税金があるからこそ今の生活が成り立っているのだ、と実感した。生まれてから、いや、生まれる前から死ぬまで、税金で支えられているのだ。

僕が生を受けてから今までどんなことに税金で支えられてきたのか、考えてみた。

まず、母が僕を妊娠した時、妊娠健診を受けた。これは税金で無料で受けられる。僕が生まれた時も、健診や、予防接種、病院の時は、診察を受けたり、薬を処方してもらったり、子供の医療費は僕が住む品川区は中学生まで無料だ。病院に気軽に行けるのも税金のおかげというわけだ。

健康に育ち、小学校に入学して、授業を受ける。税金のおかげで教科書も無料。授業料も無料。教育にも税金が使われ、義務教育をすべての人が受けることが出来る。さらに僕は母子家庭なので児童手当や、学費補助もしてもらえた。まさに税金によって生活を支えられているのだ。さらに、公園や図書館などの公共の施設、道路の整備、ゴミの収集、救急車、交番・・・あらゆることに税金が使われ、安心快適に生活ができるようになっている。当たり前のように過ごしてきたが、実は税金はとても大切な事なのだと気が付いた。

世界には教育を受けたくても受けられない国の人や、病気でも病院に行くことが出来ない人もいる。日本は税制度のおかげで教育も社会保障もしっかりしている。僕も少ないとほいえ税金を納めているのだと思うと国民全体で支え合っているのだなと思った。

母の「税金は必要だと思う?」の問い合わせに今は躊躇なく「必要」と答えられる。

【荏原税務署管内】

他の入賞作品受賞者をご紹介します

【品川税務署管内】

☆東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞

八潮学園 吾妻 花音

☆東京納税貯蓄組合総連合会会長賞

鈴ヶ森中学校 小柳 漩

☆品川税務署長賞

日野学園 益 美月

☆東京都品川都税事務所長賞

伊藤学園 市井 日和

☆品川区教育長賞

品川学園 鈴木 京美

☆東京税理士会品川支部長賞

大崎中学校 谷端 奏人

☆品川税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞

三嶋 結菜

浜川中学校 小林 鮎実

須藤 大輝

東海中学校 玉手 美羽

日野学園 菅生 菜那

【荏原税務署管内】

☆東京国税局長賞・荏原税務署長賞

荏原第一中学校 赤塚 愛華

☆東京納税貯蓄組合総連合会会長賞

荏原第五中学校 白岩 桃子

☆荏原税務署長賞

豊葉の杜学園 服部 由芽

☆東京都品川都税事務所長賞

荏原第一中学校 佐藤 里映

☆品川区教育長賞

荏原第一中学校 小林 由典

☆東京税理士会荏原支部長賞

豊葉の杜学園 江口 佳奈子

☆荏原納税貯蓄組合連合会会長賞

荏原第一中学校 西村 薫

荏原第六中学校 半谷 芽衣

荏原第六中学校 杉田 健太郎

戸越台中学校 櫻井 美子

戸越台中学校 池本 遼太

荏原平塚学園 尾身 金太郎

戸越台中学校 寺村 咲里

荏原平塚学園 吉田 明菜

住民税申告受付が始まります

☆受付期間：平成29年2月16日（木）～3月15日（水）

☆受付場所：品川区役所 本庁舎4階 141会議室（平日のみ。火曜夜間および日曜は
本庁舎4階①番窓口）

☆受付時間：8時30分～17時（火曜のみ19時まで）

※受付期間中は日曜日にも申告できます（土曜日はできません）

申告は郵送でも受付しています。

※受付期間の始めと終わりは特に混雑し、例年長くお待ち頂いております。



住民税の申告について



!! 住民税の申告が必要な方

平成29年1月1日に、品川区に居住している方

※収入がない場合でも、申告をお願いします。

申告をされないと、納税・課税・非課税証明書が発行できない場合があります。これらの証明書は、年金・シルバーパス・公営住宅の申請や資金融資の時などに必要です。

■□年金収入だけの方でも

住民税の申告が必要な場合があります□■

年金収入400万円以下で、税務署への確定申告が不要でも、
次の方は住民税の申告が必要です。

◎年金支払者に申告していない、配偶者または扶養控除・障害者控除・寡婦／寡夫控除がある方

◎年金天引き以外で納付した社会保険料や、生命保険・地震保険料控除などがある方

※所得税の還付がある場合には、税務署へ確定申告をしてください。

※住民税が非課税となる場合、医療費控除による減税の効果はありませんので、控除の申告および領収書の提出は不要です。

住民税の申告をしなくてよい方

◎税務署へ確定申告をする方

◎給与所得のみで勤務先から品川区へ給与支払報告書の提出のある方

◎年金所得のみで、追加する控除がない方

税務署への確定申告は
自宅でできるe-Taxが便利です
e-Taxの利用が難しい場合は国税庁のホームページで作成できます！

(国税庁<http://www.nta.go.jp>)

